



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月8日

上場会社名 株式会社 島津製作所
コード番号 7701 URL <http://www.shimadzu.co.jp>

上場取引所 東 大

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 中本 晃

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役

(氏名) 小脇 一郎

TEL 075-823-1128

四半期報告書提出予定日 平成24年11月9日

配当支払開始予定日

平成24年12月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	124,589	△0.6	4,657	△36.3	4,192	△33.9	2,597	21.1
24年3月期第2四半期	125,374	7.1	7,309	56.1	6,342	62.0	2,144	△23.2

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 1,917百万円 (5.0%) 24年3月期第2四半期 1,826百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	8.80	—
24年3月期第2四半期	7.27	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	279,971	162,309	57.9
24年3月期	290,840	161,568	55.5

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 162,079百万円 24年3月期 161,347百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
25年3月期	—	4.50	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	4.50	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	267,000	0.3	15,500	△20.0	14,300	△23.3	8,800	△3.1	29.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しています。詳細は、【添付資料】4ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	296,070,227 株	24年3月期	296,070,227 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	1,101,475 株	24年3月期	1,085,242 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	294,977,565 株	24年3月期2Q	295,005,778 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成24年8月6日に公表しました通期の連結業績予想は、本資料において修正しています。
2. 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。なお、上記予想に関連する事項については、【添付資料】3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○ 添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)連結経営成績に関する定性的情報	2
(2)連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1)四半期連結貸借対照表	5
(2)四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3)四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4)継続企業の前提に関する注記	11
(5)セグメント情報等	11
(6)株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	12
4. 補足情報	13
平成 25 年 3 月期第 2 四半期 決算の概要	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、東日本大震災の復興需要などを背景に緩やかな持ち直しの傾向があったものの、回復の動きに足踏みが見られました。海外においては、中国では景気の拡大ペースが鈍化し、欧州では一部の国で財政危機が懸念され、景気は低調に推移しました。米国では景気は緩やかに回復しました。

このような情勢のもとで当社グループは、中期経営計画に沿って、グローバル戦略商品の投入、アフターマーケット事業の強化、現地開発・現地生産の促進など、成長に向けた施策を積極的に進めています。北米・欧州・中国の主要な海外地域については、企画・開発・製造・販売まで事業部が一貫して統括する新体制をスタートさせました。新興国を中心とする地域については、その地域の市場開拓・成長をミッションとする海外事業開発部を設けました。また、顧客ニーズに対応した競争力ある新製品の拡販などにより、厳しい円高のもと、業績の確保に努めました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、計測機器事業、医用機器事業の売上は増加したものの、航空機器事業は国内需要の減少により、産業機器事業は半導体・液晶市況の低迷により、それぞれ売上が減少し、売上高は 1,245 億 8 千 9 百万円(前年同期比 0.6%減)と微減となりました。損益面につきましては、円高の継続や研究開発費等の積極的な事業展開による経費増などにより、営業利益は 46 億 5 千 7 百万円(前年同期比 36.3%減)、経常利益は 41 億 9 千 2 百万円(同 33.9%減)、四半期純利益は 25 億 9 千 7 百万円(同 21.1%増)となりました。

セグメントの状況はつぎのとおりです。

I. 計測機器事業

国内市場は、ハイエンド製品を中心とした新製品の投入や官庁大学市場における更新需要などで質量分析計が増加しましたが、主力の液体クロマトグラフが製薬分野の市況悪化による投資抑制の影響等で低調に推移したことなどにより、全体の売上は微減となりました。なお、コメの全袋検査に対応する目的で市場投入した食品放射能検査装置が福島県などに納入され、高速かつ高精度な検査に貢献しました。

海外市場は、北米・中国を中心に全体の売上は増加しました。北米では、大学向けに質量分析計が好調で、臨床検査機関向けにガスクロマトグラフの売上も増加しました。中国では、質量分析計や光分析装置が大学等の研究開発投資や食品安全分野での検査体制強化などで、また試験機が化学・電機分野などでそれぞれ好調に推移しました。東南アジアでは、輸送機分野での需要が好調でした。一方欧州では、財政危機の影響で、厳しい市況が続きました。

この結果、当事業の売上高は、709 億 3 千 9 百万円(前年同期比 1.4%増)となりました。

II. 医用機器事業

国内市場は、市場ニーズに合致した新製品の投入効果などにより全体の売上が大幅に増加しました。X線テレビシステムは、ハイエンドな多目的機種や中小病院・診療所向けの可搬型 FPD を搭載した機種が好調でした。また循環器科向けのX線血管撮影システムが好調でした。

海外市場は、北米では他社に先行した新製品の投入による更新需要の獲得などで、デジタル式回診用X線撮影装置等の売上が引き続き増加しました。中国では市況の減速傾向や病院における機材購入の遅延傾向が見られましたが、X線テレビシステムが堅調に推移し、売上は増加しました。欧州では財政危機の影響で厳しい市況が続いたものの、X線テレビシステムなどの売上が増加しました。

この結果、当事業の売上高は、255 億 9 千 6 百万円(前年同期比 10.9%増)となりました。

Ⅲ. 航空機器事業

国内市場は、防衛省向け主力戦闘機(F-15)近代化改修や新型哨戒機(P-1)搭載機器などが低調で、全体の売上は減少しました。

海外市場は、ボーイング社向けなど旅客機用搭載機器の受注は好調でしたが、納入が年度後半になるため、売上は微減となりました。

この結果、当事業の売上高は、117 億 1 千 7 百万円(前年同期比 10.3%減)となりました。

Ⅳ. 産業機器事業

ターボ分子ポンプは半導体・液晶市況の低迷が続き、また太陽電池成膜装置も市況が厳しく、それぞれ売上は減少しました。このような中でも、中国でPET樹脂プラント向けの重合ポンプが堅調でした。

油圧機器は、産業車両(フォークリフト)の生産回復などで、売上が増加しました。

この結果、当事業の売上高は、120 億 9 千 6 百万円(前年同期比 20.1%減)となりました。

Ⅴ. その他の事業

当事業の売上高は、42 億 3 千 8 百万円(前年同期比 3.4%増)となりました。

(2) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、円高の定着、欧州財政危機の長期化、日中関係による事業環境の悪化など、経営環境は厳しいものになると予想されます。

このような状況のなかで、当社グループは、好調に推移している北米・東南アジア市場および年度末に向けて増加が見込まれる国内市場の官公需に注力していきます。

また中期経営計画に沿って、グローバル事業体制の構築と海外販売体制の強化を進めてきました。これらに基づいて、グローバル戦略商品を中心とする競争力の高い新製品の投入・拡販と、顧客の利便性・満足度を向上させるアプリケーション・サービスなど付加価値の高いソリューションを提供することで、シェアの拡大と業績の確保を図ります。また安定的な収益が見込めるアフターマーケット事業の拡大を図り、厳しい事業環境においても収益を確保できる経営体質を目指します。さらに、効率的な経費の管理・運用を図るとともに、海外生産拠点の強化および海外現地調達機能の拡大などグループ全体でコストダウンに取り組んでいきます。

当社グループは、これら中期経営計画に沿った諸施策を着実に実行することで持続的な成長と事業の拡大を図り、長期ビジョンである「真のグローバル企業へ」の実現を目指します。

連結業績予想につきましては、当第 2 四半期連結累計期間における業績の進捗状況および上記のような事業を取り巻く状況を勘案し、平成 24 年 8 月 6 日に公表しました予想を見直しています。

平成 25 年 3 月期連結業績予想 (単位：百万円)

	通期予想		(参考)
		対前期 増減率	前回公表時
売上高	267,000	0.3%	278,000
営業利益	15,500	△ 20.0%	21,000
経常利益	14,300	△ 23.3%	19,500
当期純利益	8,800	△ 3.1%	12,000

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。その要因の主なもの、主要市場(日本、欧米およびアジア等)の経済状況、製品需給の変動および為替相場の変動などです。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社および国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第 1 四半期連結会計期間より、平成 24 年 4 月 1 日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しています。なお、これによる損益への影響は軽微です。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	31,218	28,076
受取手形及び売掛金	85,435	76,410
商品及び製品	33,348	34,396
仕掛品	19,359	19,998
原材料及び貯蔵品	16,364	16,816
繰延税金資産	6,701	6,601
その他	4,804	4,561
貸倒引当金	△987	△943
流動資産合計	196,244	185,916
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	71,058	71,317
減価償却累計額	△36,255	△36,743
建物及び構築物(純額)	34,802	34,574
機械装置及び運搬具	18,071	17,836
減価償却累計額	△14,502	△13,857
機械装置及び運搬具(純額)	3,569	3,979
土地	18,730	18,491
リース資産	3,168	3,452
減価償却累計額	△1,542	△1,541
リース資産(純額)	1,626	1,910
建設仮勘定	713	346
その他	26,864	27,522
減価償却累計額	△21,093	△21,433
その他(純額)	5,770	6,089
有形固定資産合計	65,213	65,392
無形固定資産		
投資その他の資産	7,218	7,118
投資有価証券	9,292	8,499
長期貸付金	593	483
繰延税金資産	8,776	9,158
その他	4,104	3,994
貸倒引当金	△602	△593
投資その他の資産合計	22,164	21,543
固定資産合計	94,596	94,054
資産合計	290,840	279,971

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	50,045	43,978
短期借入金	7,519	5,381
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
リース債務	619	694
未払金	9,268	8,058
未払法人税等	2,917	1,169
賞与引当金	5,980	5,010
役員賞与引当金	204	164
その他	9,449	10,296
流動負債合計	96,004	84,753
固定負債		
長期借入金	11,556	11,768
リース債務	1,127	1,360
退職給付引当金	14,528	14,072
役員退職慰労引当金	259	246
その他	5,795	5,458
固定負債合計	33,266	32,907
負債合計	129,271	117,661
純資産の部		
株主資本		
資本金	26,648	26,648
資本剰余金	35,188	35,188
利益剰余金	111,968	113,399
自己株式	△699	△709
株主資本合計	173,105	174,527
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,995	1,232
為替換算調整勘定	△13,754	△13,679
その他の包括利益累計額合計	△11,758	△12,447
少数株主持分	221	230
純資産合計	161,568	162,309
負債純資産合計	290,840	279,971

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	125,374	124,589
売上原価	78,217	78,931
売上総利益	47,157	45,657
販売費及び一般管理費	39,847	41,000
営業利益	7,309	4,657
営業外収益		
受取利息	74	77
受取配当金	92	91
受取保険金	169	117
受取賃貸料	75	47
その他	299	316
営業外収益合計	711	650
営業外費用		
支払利息	210	195
為替差損	798	496
その他	668	423
営業外費用合計	1,678	1,115
経常利益	6,342	4,192
特別利益		
固定資産売却益	5	9
特別利益合計	5	9
特別損失		
減損損失	—	243
固定資産処分損	156	68
投資有価証券評価損	101	65
特別損失合計	258	377
税金等調整前四半期純利益	6,089	3,824
法人税、住民税及び事業税	1,515	1,062
過年度法人税等	1,709	—
法人税等調整額	708	158
法人税等合計	3,933	1,220
少数株主損益調整前四半期純利益	2,156	2,603
少数株主利益	11	6
四半期純利益	2,144	2,597

四半期連結包括利益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,156	2,603
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△856	△763
為替換算調整勘定	527	77
その他の包括利益合計	△329	△686
四半期包括利益	1,826	1,917
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,815	1,907
少数株主に係る四半期包括利益	11	9

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	6,089	3,824
減価償却費	3,902	3,834
減損損失	—	243
貸倒引当金の増減額(△は減少)	410	△58
賞与引当金の増減額(△は減少)	△460	△969
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△56	△39
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△453	△484
受取利息及び受取配当金	△166	△169
支払利息	210	195
為替差損益(△は益)	23	19
投資有価証券売却及び評価損益(△は益)	101	65
有形固定資産除売却損益(△は益)	151	59
売上債権の増減額(△は増加)	5,459	8,370
たな卸資産の増減額(△は増加)	△7,495	△1,459
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,396	△6,201
その他	936	366
小計	6,257	7,595
利息及び配当金の受取額	165	171
利息の支払額	△288	△190
法人税等の支払額	△4,762	△3,148
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,372	4,427
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△2,874	△3,686
固定資産の売却による収入	57	35
投資有価証券の取得による支出	△186	△501
貸付けによる支出	△9	△19
貸付金の回収による収入	241	171
その他	△26	315
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,798	△3,685

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	379	737
短期借入金の返済による支出	△3,151	△2,929
長期借入れによる収入	80	600
長期借入金の返済による支出	△282	△322
コマーシャル・ペーパーの発行による収入	—	4,000
コマーシャル・ペーパーの償還による支出	—	△4,000
配当金の支払額	△1,185	△1,180
少数株主への配当金の支払額	—	△1
預り保証金の返還による支出	△333	△343
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△375	△376
その他	76	6
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,792	△3,810
現金及び現金同等物に係る換算差額	228	27
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△5,990	△3,041
現金及び現金同等物の期首残高	34,221	29,756
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	47
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	—	169
現金及び現金同等物の四半期末残高	28,231	26,931

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

1) セグメント情報

報告セグメントごとの売上高および営業利益又は営業損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額
	計測機器	医用機器	航空機器	産業機器	計				
売上高									
外部顧客への売上高	69,992	23,084	13,065	15,132	121,274	4,100	125,374	—	125,374
セグメント間の内部売上高	18	3	35	21	79	547	626	△ 626	—
計	70,011	23,087	13,100	15,153	121,353	4,647	126,000	△ 626	125,374
セグメント利益又は損失(△)	6,490	△ 136	485	960	7,800	682	8,483	△ 1,173	7,309

当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額
	計測機器	医用機器	航空機器	産業機器	計				
売上高									
外部顧客への売上高	70,939	25,596	11,717	12,096	120,350	4,238	124,589	—	124,589
セグメント間の内部売上高	24	1	31	12	69	525	595	△ 595	—
計	70,964	25,598	11,749	12,109	120,420	4,763	125,184	△ 595	124,589
セグメント利益又は損失(△)	4,377	653	△ 196	208	5,043	835	5,879	△ 1,221	4,657

報告セグメントの変更等に関する事項

新事業の創出促進に向け、試験研究費配賦方法の見直しを行った結果、従来、報告セグメントに配賦していた試験研究費の一部を、第1四半期連結会計期間より報告セグメントに配賦せず、「調整額」に含める方法に変更しました。なお、前第2四半期連結累計期間の数値は、変更後の方法に基づき作成したものを記載しています。

また、従来、従来の計算方法での「セグメント利益又は損失(△)」は、以下のとおりです。

前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額
	計測機器	医用機器	航空機器	産業機器	計				
セグメント利益又は損失(△)	5,793	△ 372	314	889	6,625	682	7,307	2	7,309

当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額
	計測機器	医用機器	航空機器	産業機器	計				
セグメント利益又は損失(△)	3,653	411	△ 372	126	3,818	835	4,654	2	4,657

2) 関連情報

地域ごとの売上高の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

(単位:百万円)

日本	米州	欧州	中国	その他の アジア	その他	合計
72,410	12,139	9,065	18,547	9,195	4,016	125,374

当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

(単位:百万円)

日本	米州	欧州	中国	その他の アジア	その他	合計
70,942	12,995	8,304	19,551	9,211	3,583	124,589

(注) 本邦以外の区分に属する主な国または地域

米州 : アメリカ
 欧州 : イギリス、ドイツ
 中国 : 中国
 その他のアジア : インド、東南アジア、韓国、台湾
 その他 : オーストラリア、中近東、アフリカ

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

平成25年3月期第2四半期 決算の概要

	百万円	24年3月期	25年3月期	対前年同期		24年3月期	25年3月期
		第2四半期 連結累計期間 実績	第2四半期 連結累計期間 実績	増減額	増減率	実績	予想
売上高	百万円	125,374	124,589	△ 785	△ 0.6%	266,255	267,000
売上高(計測機器)	百万円	(69,992)	(70,939)	(947)	(1.4%)	(153,249)	—
売上高(医用機器)	百万円	(23,084)	(25,596)	(2,512)	(10.9%)	(50,600)	—
売上高(航空機器)	百万円	(13,065)	(11,717)	(△1,347)	(△10.3%)	(26,458)	—
売上高(産業機器)	百万円	(15,132)	(12,096)	(△3,035)	(△20.1%)	(28,727)	—
売上高(その他)	百万円	(4,100)	(4,238)	(138)	(3.4%)	(7,219)	—
【国内売上高】	百万円	72,410	70,942	△ 1,468	△ 2.0%	157,622	—
【海外売上高】	百万円	52,963	53,646	683	1.3%	108,633	—
海外売上高(米州)	百万円	(12,139)	(12,995)	(856)	(7.1%)	(25,205)	—
海外売上高(欧州)	百万円	(9,065)	(8,304)	(△760)	(△8.4%)	(19,178)	—
海外売上高(中国)	百万円	(18,547)	(19,551)	(1,003)	(5.4%)	(37,275)	—
海外売上高(その他のアジア)	百万円	(9,195)	(9,211)	(16)	(0.2%)	(19,011)	—
海外売上高(その他)	百万円	(4,016)	(3,583)	(△432)	(△10.8%)	(7,962)	—
営業利益	百万円	7,309	4,657	△ 2,652	△ 36.3%	19,365	15,500
経常利益	百万円	6,342	4,192	△ 2,150	△ 33.9%	18,650	14,300
四半期(当期)純利益	百万円	2,144	2,597	452	21.1%	9,083	8,800
1株当たり四半期(当期)純利益	円	7.27	8.80	—	—	30.79	29.83
1株当たり配当金	円	4.00	4.50	—	—	8.00	9.00
設備投資	百万円	3,407	4,417	1,009	29.6%	8,911	12,500
減価償却費	百万円	3,902	3,834	△ 68	△ 1.8%	7,969	8,200
総資産	百万円	278,689	279,971	1,281	0.5%	290,840	—
純資産	百万円	157,289	162,309	5,020	3.2%	161,568	—
自己資本比率	%	56.4	57.9	—	—	55.5	—
連結従業員数	人	10,097	10,394	297	—	10,132	—
連結子会社数	社	72	72	—	—	71	—
	(社)	(28)	(28)	—	—	(28)	—
	(社)	(44)	(44)	—	—	(43)	—